

福祉教育ボランティア養成研修会 開催要項

1. 開催趣旨

地域では、貧困や虐待、孤独死などの社会的孤立の問題が深刻化しており、問題を深刻化させないための地域づくりが求められています。

地域づくりを進めるにあたっては、住民同士が「支える側」と「支えられる側」という固定的な関係ではなく、双方が役割を認識して、主体的に参画して活躍できる関係性を築くことが重要となります。同時に、地域で起こる様々な問題に対する住民の無関心を無くし、「他人事」ではなく「自分の問題」として捉えるための「学び」と「参加」の場が必要となっています。

このような状況の中で、市内の小中学校などの教育関係機関においては、総合的な学習の時間や道徳などの教材を活用した福祉教育が実践されています。子どもたちが、助けあいと連携の必要性を理解し、ともに生きる力を育み、豊かな地域を築く一員として成長し、身近な問題に対して主体的に考えて行動できるような教育活動に取り組んでいます。

福祉教育は、学校の中だけで完結させるのではなく、地域に存在している具体的な福祉課題についても、学校や子どもたち、保護者、日頃から福祉活動を実践している地域のボランティア、当事者などが一緒に学び、行動することで、解決に向けた取り組みが進み、豊かな地域社会の創造につながることを期待されています。

そこで、地域のボランティアが福祉教育の取り組みに必要な知識を深め、福祉教育の実践を通じて学びあい、地域の福祉力の向上を図ることを目的に開催します。

2. 主 催

社会福祉法人木更津市社会福祉協議会

3. 日 時

令和7年6月24日(火) 13時00分～15時30分(受付は12時45分から)

令和7年7月1日(火) 13時00分～16時00分(受付は12時45分から)

6月24日(1日目)

時 間	内 容	講師・説明者
12:45-13:00	受 付	
13:00-13:05	開 会	
13:05-15:25 (140分)	講義・演習・質疑応答 「学校と地域でつくる福祉教育」	松山 毅 氏 (順天堂大学スポーツ健康科学 部前任准教授)
15:25-15:30	事務連絡	
15:30	閉 会	

7月1日(2日目)

時 間	内 容	講師・説明者
12:45-13:00	受 付	
13:00-13:05	開 会	
13:05-15:45 (160分)	講義・演習・質疑応答 「福祉教育プログラムの実践 疑似体 験 など」	山澤 恭子 氏 (元成田国際福祉専門学校講師・ 介護福祉士)
15:45-16:00	事務連絡	
16:00	閉 会	

4. 会 場

6月24日(1日目) 木更津市民総合福祉会館 2階 第1・第2研修室
7月1日(2日目) 木更津市民総合福祉会館 1階 市民ホール
(住所：木更津市潮見2-9)

5. 対 象

福祉教育サポート活動に興味がある方
(ボランティア、民生委員児童委員、学校関係者など)

6. 受 講 料

無 料

7. 募集定員

50名(申込多数の場合は抽選とし、抽選となった場合のみ結果連絡をいたします)

8. 申込方法

別紙「申込書」のとおり、必要事項を記入のうえお申込ください。

9. 申込締切日

令和7年6月13日(金)まで

10. その他

動きやすい服装でお越しください。

11. 申込・問合先

木更津市社会福祉協議会 ボランティアセンター[担当：永村・平野]
〒292-0834 木更津市潮見2-9 電話：25-2089 FAX：23-2615
E-mail：kishakyo-vc@kisarazushakyo.or.jp